

総合的な学習の時間 小学部3・4年生（2024年度の取組）

小学部3・4年生の総合的な学習の時間では、「スイスの食」をテーマに学習しました。スーパーマーケットに行くとき商品のパッケージに「スイスの国旗マーク」がついていることがあります。どのような商品にこのマークがついているのだろうかという疑問から、この学習をスタートしました。

1学期は、身近な商品から調査をしました。自分の家で購入したものの中に、「スイスの国旗マーク」がパッケージについているものを探し、集めました。そして、チョコレートや飲み物、ヨーグルトや牛乳に「スイスの国旗マーク」がついていて、それらがスイスで生産されている証であることが分かりました。次に、スーパーマーケットに行き、「スイスの国旗マーク」のがついている商品を探しました。多くの乳製品、野菜がスイスで生産されていることを知り、それぞれが探究テーマを決めました。



2学期は、テーマに沿って調査活動をしました。果物や野菜、飲み物など、自分が調べたいものについて詳しく調査し、それをまとめた結果を学習発表会で発表しました。そして、スイスで生産されているものがどのように料理となっているかをさらに調べました。地産地消のレストランに校外学習に行き、様々な料理に触れました。



3学期は、スイス産の食材を使った「スイス弁当」作りに挑戦しました。どのような料理を弁当にしようか、どのような食材を使おうかなど試行錯誤し3月3日(月)、スイス弁当会を開催しました。自分が考案したスイス弁当を、保護者の皆様に協力をしていただき、各家庭で作っていただきました。



この学習を通して、スイスで生産されているものを知りました。そして、それらを使ったオリジナルスイス弁当作りをきっかけに、スイスに愛着を持つことができました。また、保護者の方と買い物や調理を一緒にしたことで、毎日の弁当作りの大変さに気が付くこともできました。